

Top Message	環境・CSR本部長 メッセージ	特集1 中長期環境ビジョン	特集2 Digital Co-creation	第8期富士通グループ 環境行動計画	Chapter I 社会への貢献	Chapter II 自らの事業活動	環境マネジメント	データ編
事業所における温室効果ガス(GHG)排出量の削減・エネルギー消費原単位の改善	データセンターのPUE(電力使用効率)改善	再生可能エネルギーの利用拡大	サプライチェーンにおけるCO ₂ 排出量削減の推進	輸送におけるCO ₂ 排出量削減	水使用量の削減	化学物質排出量の抑制	廃棄物発生量の抑制	

輸送におけるCO₂排出量削減

富士通グループのアプローチ

国内外の広範な地域にグループ各社・事業所を有し、かつ数多くのお取引先から部材を調達している富士通グループにとって、物流・輸送に伴うCO₂排出量の削減は、重要なテーマです。

富士通グループでは、これまで国内輸送に伴うCO₂排出量の削減を目標に取り組みを強化してきました。第7期環境行動計画より、国内輸送のみならず海外域内輸送、国際輸送にも対象を広げ、第8期環境行動計画においてもグローバルに物流の合理化・効率化を進めています。また、サプライチェーン全体での物流に伴う環境負荷低減にも努めており、「富士通グループグリーン物流調達基準」をお取引先に提示するなど、お取引先とのパートナーシップを強化しながら共に活動を推進しています。さらに、物流プロセス全体での取り組みとして、製品や部品の包装における3R(Reduce・Reuse・Recycle)化にも注力しています。

2016年度の実績サマリー

第8期環境 行動計画の 目標 (2018年度末まで)	輸送における 売上高(注)当たりの CO ₂ 排出量を 年平均 2% 以上削減する。 (対前年度比)
2016年度 目標	輸送における 売上高当たりの CO ₂ 排出量を 2% 以上削減する。 (対前年度比)
2016年度 実績	輸送における 売上高当たりの CO ₂ 排出量を 3.4% 削減 (対前年度比)

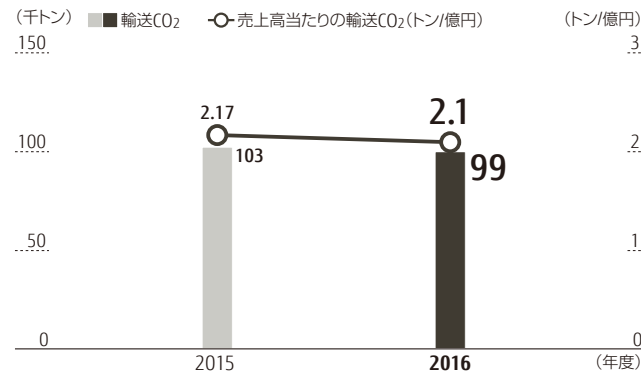
(注)売上高:為替影響を除く

2016年度の実績・成果

前年度比3.4%削減し2016年度の目標を達成

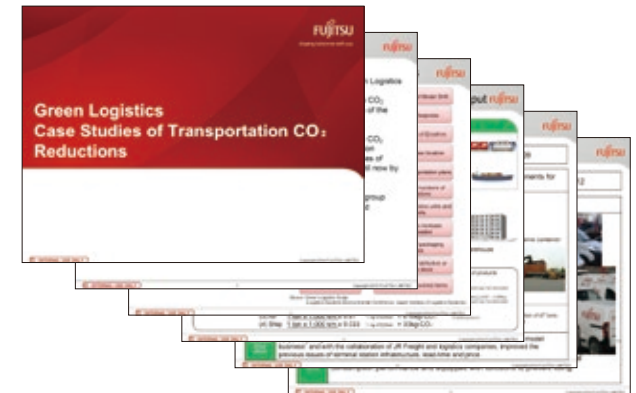
2016年度の輸送CO₂排出量は、99千トンでした。そのうち、国内輸送に伴うCO₂排出量は、21千トン、国際輸送および海外域内輸送で、78千トンでした。売上高当たりのCO₂排出量は2015年度比3.4%削減となり、2016年度目標を達成することができました。

輸送に伴うCO₂排出量の推移



2016年度の取り組み事例

- モーダルシフト推進(航空輸送から海上輸送への切り替え)
パソコン、PCサーバの調達輸送において、環境負荷およびコストが低い海上便輸送への切り替えを積極的に実施しました。
- 輸送CO₂削減事例集の国内外グループ会社への展開
国内外のグループ会社がこれまで実施してきた取り組みをまとめた「輸送CO₂削減事例集」を作成、配布し、グループ各社は手引きとして活用を進めています。



輸送CO₂削減事例集(イメージ)

● 他社貨物との共同輸送／富士通

富士通は、物流事業者と連携して、他社の荷物との積み合せによる共同輸送を推進しました。物流ターミナル間の輸送や、物流ターミナルからお客様への配送に適用することで、トラック車両台数を削減することができました。